

授業日時/教科・単元 2012/12/12 社会科 / 国土の環境を守る

授業者 川口 勝寛 教材作成者 川口 勝寛

ジグソー型の授業を実践していかがでしたか。以下の点についてコメントをおきかしてください。

① 授業中の子どもたちの反応はどうでしたか？

- ・普段と変わらず、集中した雰囲気の中で授業に臨むことができた。
- ・エキスパート活動では、本時のねらいにせまるためのポイントを制限時間まで探す事ができた
- ・ジグソー活動では、自分のエキスパートを伝えるだけにとどまらず、生じた疑問に質問をしたり、聞き直したりと、積極的に情報の練り合わせができた。しかし、時間が足りず、ホワイトボードへの書き込みができない班が多かった。
- ・クロストークでは、書き込みが間に合わなかった分、自信をもって意見を述べられる児童が少なかったが、発表を聞いて考えを再度構築してまとめを行う児童や、最後まで情報を得ようとする姿勢が見られた。意見への感想や付け足し、質問が出たことで交流できた点は良かった。

② 教材について、うまくいった点あるいは改善したい点はどこですか？

- ・エキスパート資料に、問いに対する答えをそのまま載せるのではなく、断片的なポイントを含ませ、各資料との関連性を持たせることができた。
- ・昨年も取り組んだが、体験で得た情報（林業体験）を資料に含ませることで、児童の興味関心を高められた。
- ・児童にとっては、関連性のあるエキスパートを用いての協調学習が初めてであったので、もう少し児童の実態にあった手立てをすればよかった。
- ・文章中心のエキスパートではなく、グラフや表などの資料を増やしたエキスパートづくりを行うことで、児童の資料を読み取る力を伸ばしたいと考える。

③ 今後ご自分の教室で「協調学習」を目指した授業を行うには、どのようなメリットとデメリットがありそうだと感じましたか？

○メリット

- ・文章内容や資料の理解力が高まる。
- ・言語活動の充実（伝え合う、書く）
- ・多面的・多角的な見方や考え方ができる（3つの資料）

○デメリット

- ・授業時間の確保（1時間での授業完結は小学校現場では児童の実態によるが難しい）

④ そのほか気づいた点、次に「ジグソー型」でやってみたい単元などあればお書き下さい。

○地元である和歌山県や有田川町に関連するジグソー型授業の実施

柑橘王国和歌山の実態、有田川町に残る棚田あらぎ島、自然災害（津波）を防ぐ取り組み